

教育研究データ			
1. 氏名	西村 豊		
2. 生年月	1986年3月		
3. 取得学位	教職修士（専門職）		
4. 教育業績			
教育上の能力に関する事項	年月	概要	
(1) 教育内容・方法の工夫	2023年4月	①リフレクションシートを用いることにより学生が授業内容を振り返ることができるように支援している。また、授業を録画し学生が復習できるようにしている。 ②オフィスアワーにおいて授業等の質問を受け付けている。	
(2) 教育方法・教育実践に関する発表、講演等	2018年3月 2022年3月	①「アクティブ・ラーニングとしての探究的な社会科授業の実践的研究－中等歴授業の場合－」 （一財）日本私学教育研究所 2017年度委託研究員研究成果報告会，主婦会館プラザエフ ②「ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」を実現する歴史授業のアクション・リサーチ－臨時休校を想定したオンライン状況下における歴史授業の変革－」 （一財）日本私学教育研究所 2021年度委託研究員研究成果報告会，主婦会館プラザエフ	
5. 研究業績			
(1) 著書	単著 共著 の別	発行の 年月	発行所
①板書&展開例でよくわかる 主体的・対話的で深い学びでつくる365日の全授業 中学校社会歴史的分野	共著	2023年 3月	明治図書出版
②セルフスタディを実践する 教師教育者による研究と専門性開発のために	共著	2024年 3月	学文社
(2) 学術論文	単著 共著 の別	発行の 年月	掲載紙および巻/号，頁

①歴史的類推を基盤とした歴史の教訓に学ぶ授業モデルの開発ー単元「震災復興」を事例としてー（査読付）	単著	2019年 12月	社会系教科教育学会『社会系教科教育学研究』31号, pp.11-20
②学習文脈は高校生の歴史授業に対する意識にどのような影響を与えるか？ー多様な進路に対応したクラスを設ける X 高等学校を事例としてー（査読付）	単著	2021年 11月	全国社会科教育学会『社会科研究』95号, pp.37-48
③「道徳的反応」を基盤として歴史人物の英雄的行動に学ぶ歴史授業モデルの開発ー高等学校日本史・小単元「後藤新平の復興事業」を事例としてー（査読付）	単著	2021年 12月	社会系教科教育学会『社会系教科教育学研究』33号, pp.71-80
④学校ベースの教師教育者は教育実習指導経験をいかに意味づけているのかー4名の教師への相互インタビューを通してー	共著	2022年 3月	広島大学大学院人間社会科学研究所附属教育実践総合センター『学校教育実践学研究』28号, pp.57-68
⑤教師志望学生の生活科教育観をどのように再構築すべきかーダブルループ学修に依拠した「教科の学び（生活）」の開発・実践ー	共著	2024年 3月	広島文教大学教育学会『広島文教教育』38巻, pp.15-24
(3) 研究・作品発表	発表の年月		発表学会等
①道徳の視点を取り入れた歴史教育の研究ー歴史人物の英雄的行動について考える歴史授業モデル開発ー	2021年2月		第32回社会系教科教育学会研究発表大会, 自由研究発表, 兵庫教育大学
②高等学校の歴史学習に対する生徒のレリバンスに関する研究ー学習文脈が異なる高校3年生の語りに着目してー	2024年2月		第35回社会系教科教育学会研究発表大会, 自由研究発表, 兵庫教育大学
(4) 所属学会			
①全国社会科教育学会			
②日本社会科教育学会			
③社会系教科教育学会			
④日本生活科・総合的学習学会			
⑤日本教師教育学会			